

# WITTY

WIRELESS TRAINING TIMER



## PCソフトウェア WITTYマネージャー 簡易操作ガイド



動画ガイドQRコード



Ver1.4 20MAR

## 仕様

- ・ 付属のUSBメモリもしくは下記URLページからダウンロード
  - ・ <http://www.microgate.it/Training/Witty/Downloads>
- ※初回仕様時に中国語表示になっている場合は次ページを参照下さい。
- ・ WindowsPCのみ対応(Mac不可)
  - ・ ネット環境で立ち上げると、アップデートを自動検索します。
- ※アップデートには10分程度時間がかかります。お急ぎの際は実行しないでください。



**アスリート**：選手情報を作成  
**テスト**：テストを作成・グリッド(結果の表示方法)を作成  
**結果**：インポートした結果を表示。エクセルに出力



**WITTY**：タイマー接続時に使用。データの入出力、アップデートなど  
**オプション**：基本設定。データベース作成など  
**ヘルプ**：マニュアルを表示(英語)

※タイマーを接続すると表示が変わります。



## 言語設定の変更

- ・ソフトウェアWITTYマネージャーが初期設定で中国語表示になっている場合、下記の手順で日本語に切り替えてください。


The image shows a sequence of three screenshots from the WITTY Manager software interface, illustrating the steps to change the language from Chinese to Japanese. The interface is in Chinese, and the steps are numbered 1 through 5.

- ① WITTYマネージャーメイン画面右から三番目の「設置」を選択します。
- ② 左側の「基本設置」を選択します。
- ③ 言語が「中文(中国)」になっているので④「日本語」に変更します。
- ④ 「日本語」を選択すると日本語に切り替わります。
- ⑤ 「保存」を選択すると日本語に切り替わります。

- ① WITTYマネージャーメイン画面右から三番目の「設置」を選択します。
- ② 左側の「基本設置」を選択します。
- ③ 言語が「中文(中国)」になっているので④「日本語」に変更します。
- ④ 「日本語」を選択すると日本語に切り替わります。
- ⑤ 「保存」を選択すると日本語に切り替わります。

## アスリートデータを WITTYタイマー(操作部)に入れる



姓	S&C
名	TARO
生年月日	31/01/2000
性別	<input checked="" type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
体重 [Kg]	77
身長 [cm]	177
足サイズ	28
ID	000001
番号	55
スポーツ	ラグビー
種目	
レベル	
ポジション	
スクール	
備考	
写真	

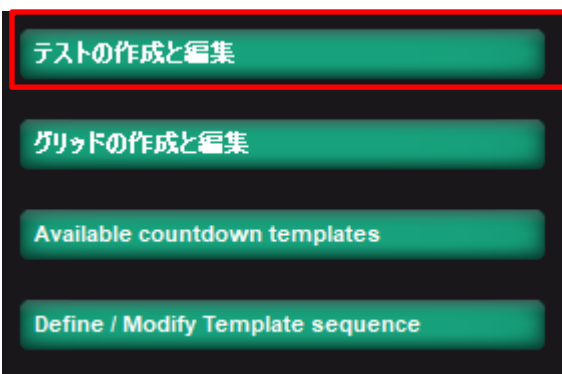
ファイルから選択      ビデオから取込

- ・「姓名」・「番号」は必須です。  
※番号が被らないようにご注意ください。  
※番号はWITTYタイマーで選手を選択する際に必要となります。
- ・その他の項目は任意です。(IDも必須ではありません)
- ・生年月日は「月/日/年(西暦)」  
「保存」します。

WITTYタイマーをPCと接続し、PC画面右上の「WITTY」⇒WITTYヘデータをアップロード⇒アスリートデータベースを完成⇒「送信」でタイマーにアスリート情報を送ります。



## テストプロトコルを作成する 作成したテストをタイマーへ送る



- ・テスト→テストの作成と編集をクリック
- ・行いたいテストを作成を行います。

※別途簡易マニュアル等参照

例)30mスプリントで10m、20m地点にラップタイム計測を行う場合(4ゲート使用)

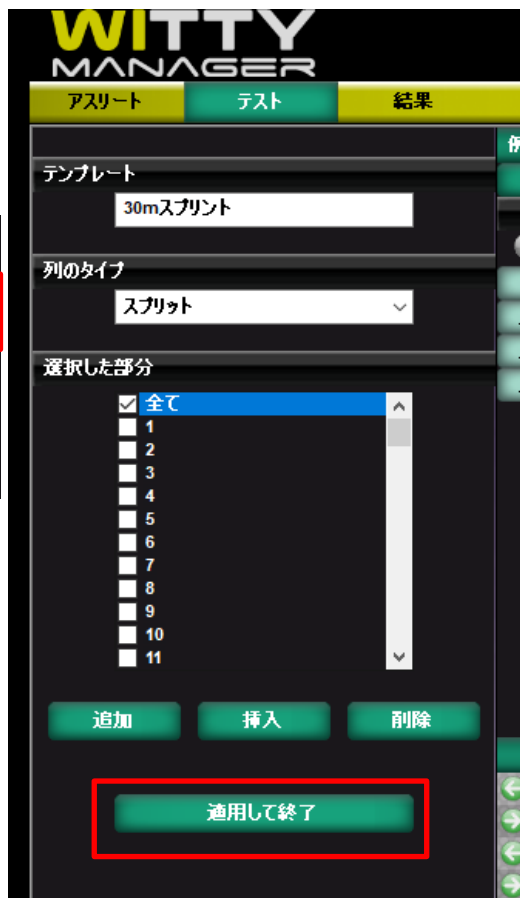
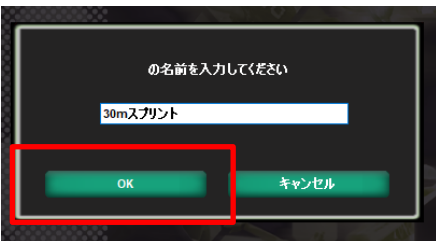
「保存」を行います。

タイマー(操作部)へ送る場合は、タイマーをPCと接続し、画面右上のWITTY⇒WITTYへデータをアップロード⇒テストの詳細にチェックを入れて「送信」します。

名	30mスプリント
テストタイプ	Basic
モード	リニア
トライアルの終了	ゲート通過回数
ゲート通過回数	3
WittySem	Disabled
テンプレート	Simple Template
備考	



## 結果で表示させたい項目の グリッドを作成する



【グリッド】とは、結果画面で表示させる項目のまとめりです。見たい項目のみのグリッドを作成することで、分析がスムーズになります。

- ・テスト→グリッドの作成と編集をクリック
- ・「新規」でグリッドの名前を入力して「OK」
- ・「列のタイプ」で追加したい項目を選択します。

**ランキング・番号・名・時間(トータルタイム)・ラップ(全て)**がオススメです。

「追加」は表の一番左に項目が入ります。

「挿入」は現在選択している項目の左に入ります。

※スプリントはスタートから光電管通過までのタイムです。  
例)30mスプリントで10m毎に光電管を設置した場合、スプリント(全て)を選択すると0-10mのタイム、0-20mのタイム、0-30mのタイムが表示されます。

※ラップは光電管通過間のタイムです。

例)30mスプリントで10m毎に光電管を設置した場合、ラップ(全て)を選択すると0-10m、10-20m、20-30mのタイムが表示されます。

## 実施したテスト結果をPCに送る



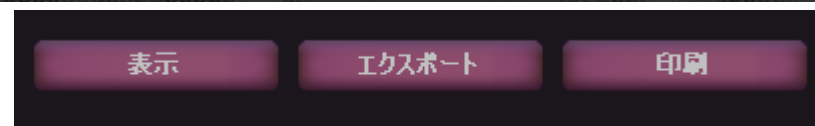
- ・タイマーをPCとUSBで接続し、画面右上のWITTY⇒WITTYのデータをダウンロードをクリックします。

- ・タイマーで作成したテスト、実施したテストの結果がPCソフトへ送られます。

- ・「結果」⇒テスト一覧から、分析したいテストを右矢印でテスト分析へ移動します。

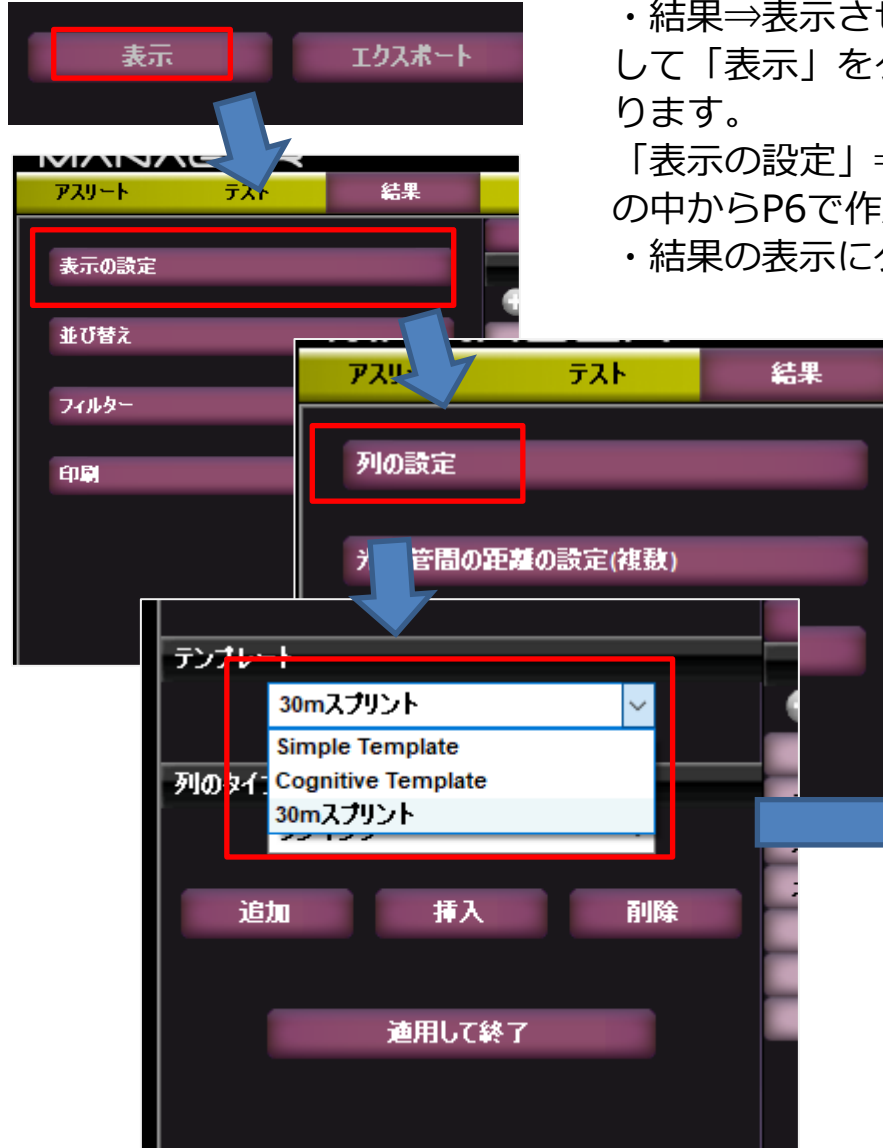
- ・PC上でデータを見る場合は「表示」

- ・エクセルに出力する場合は「エクスポート」





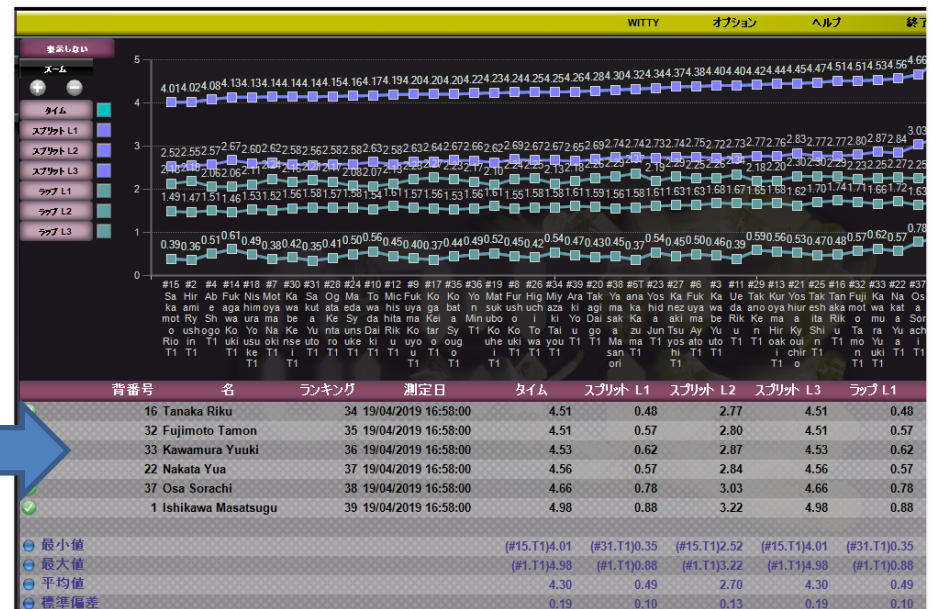
# テスト結果を作成したグリッドで分析する



・結果⇒表示させたいテスト結果を右に送り、選択して「表示」をクリックするとテスト分析画面になります。

「表示の設定」⇒「列の設定」⇒「テンプレート」の中からP6で作成したグリッドを選択します。

・結果の表示にグリッドが適用されます。



「結果」に戻りエクスポートを行うとExcelの出力にもグリッドが反映されます。



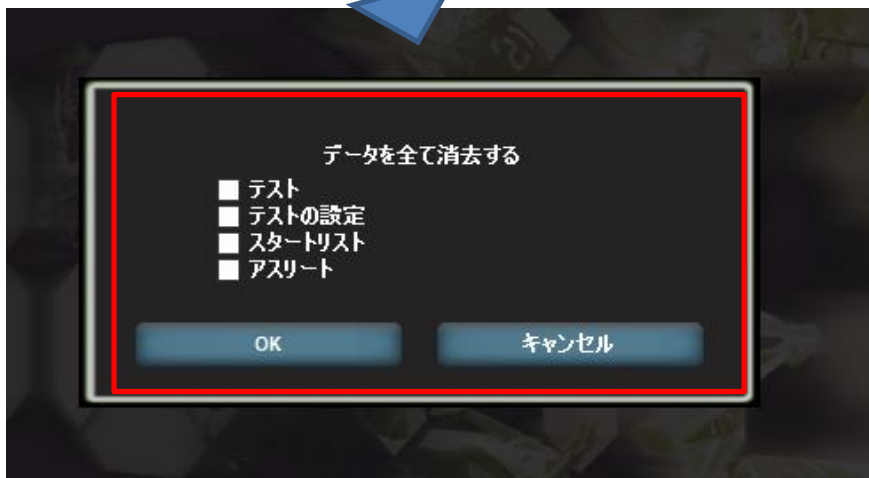
## WITTYタイマー内の情報を削除する

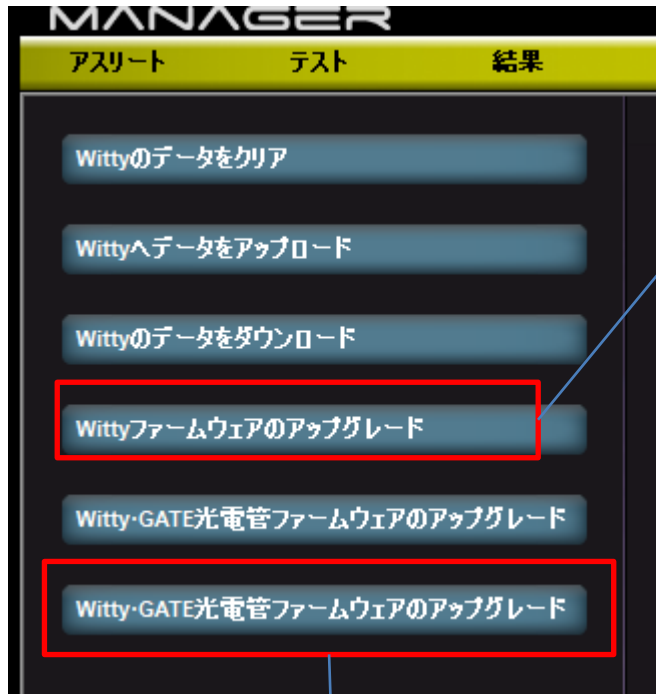
WITTYタイマーをPCと接続し、PC画面右上の「WITTY」⇒WITTYのデータをクリア⇒タイマー内から消したい項目を選択し、OKを押します。

- ・テスト：テスト結果を削除します。
- ・テストの設定：マイテストを削除します。
- ・スタートリスト：スタートリストを削除します。
- ・アスリート：アスリート情報を削除します。

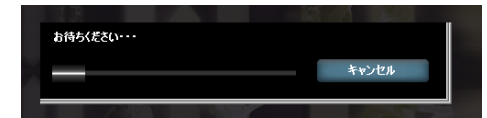
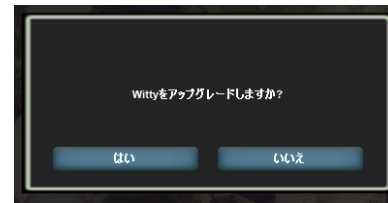
※タイマー(操作部)から完全に削除されます。  
保存する場合はクリアの前に「WITTYのデータをダウンロード」でPCソフトへデータを移行してください。

※タイマー上にデータが蓄積され過ぎると、タイマーの動作が遅くなる場合がございます。結果の削除は半年に1度ほどのペースで行ってください。





【タイマー(操作部)のアップデート】  
WITTYタイマーの電源をONにしてPCと接続し、PC画面右上の「WITTY」⇒「Wittyファームウェアのアップグレード」をクリックします。  
「はい」を選択します。

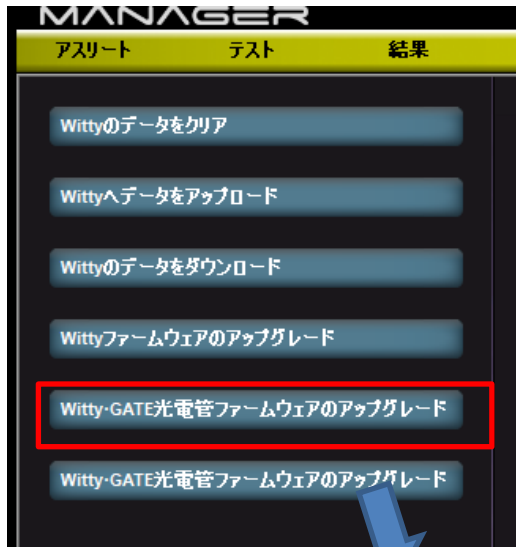


メッセージが表示されたらUSBを外して、タイマーの電源をOFF⇒再度ONにします。アップデートが開始されますので、「何かキーを押してください」の表示があるまでお待ちください。

PCソフトウェアのアップデートがある場合は、先にソフトウェアをアップデートしてください。その後、タイマーと光電管のアップデートを行うと最新バージョンになります。



【光電管・WITTY-SEMのアップデート】  
光電管やSEMをPCと接続し、PC画面右上の「WITTY」⇒一番下の項目をクリックします。  
⇒アップデートが開始され、「完了」が表示されたら、USBから外してください。



ノーマリークローズド設定は、赤外線を遮った状態で構え、外れた瞬間にタイム計測が開始される設定です。(オフスタートとも呼ばれます)

光電管を電源OFFから2重のビーブ音が鳴るまで長押しして「チャンネル変更待機モード」にします。  
※LEDがオレンジのグラデーションに点滅

チャンネル変更待機モードの状態です。PCとUSBケーブルで接続します。下から2番目の項目をクリックします。

アクチベーションの2番目にチェックを入れ、「送信」をクリックします。光電管がノーマリークローズドに設定されます。

※ノーマリーオープンに戻す際も同様の手順で行います。ノーマリークローズド設定になっていることを確かめるには、タイマーの設定⇒無線⇒信号の確認で「特殊な設定は有効になっています」と表示されます。

